

新メンバーで平成29年度 自治会活動がスタート



◆自治会会長就任にあたって

会長 8-207 塚本 英史
自治会役員として3年経ち、ようやく慣れたところで会長の大役を引き受けることになりました。安心・安全かつ住みよい生活環境を目指してしっかりと活動していきます。

今回「ひろばドリーム」は300号ということですが、昭和49年の自治会発足以来、今年は43年になります。近年の年6回発行では300号の計算が合いません。恐らく発足当初はパソコン編集も無い中、今よりも多くの広報紙が発行され、大変な苦勞であったものと推察されます。その後、長年にわたる様々な諸先輩のご努力があったからこそ、今のような恵まれた生活環境、或いは整備された自治会やその他の組織が達成されてきたと思います。真に感謝の念に堪えません。私たち現在の自治会役員は、この先人の思いを受け継ぎ、さらに未来に引き継いでいくよう努力致します。

◆初心の気持ちを大切に

副会長 13-701 田代 春好
県ハイツに住んで25年、初めて自治会の役員になりました。又、その上に副会長Aとなってしまう、今はとてもすごいプレッシャーです。担当は防犯交通部・防災幹事・防災組織副本部長兼務・救援救護部・大正レクリエーションなどでどう考えるのか？どう行動するのか？どう発言したら良いのか？まったく分かりませんが、自分なりに色々勉強し、アドバイスを受けながら、1年間頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

◆昨年の経験を生かした活動を

副会長 19-304 袴谷 和延
昨年に引き続き自治会役員を務めさせていただきます。今年度も昨年同様、副会長として活動することになり、地域に少しでも貢献できればと思います。昨年度は初めての役員でその都度できることを精一杯するだけでした。本年は、昨年の経験を生かしてさらに良い活動をしていきたいと思っています。夏祭り、次にフェスタと大きな行事を控え、皆さんと協力して頑張っていきます。宜しくお願いします。

◆叡智を集めて自治会の充実を

副会長 23-612 中村 宏道
住民の皆様方がドリームハイツに住んで本当に良かったと、常日頃感じられるようにする為、自治会として何をすべきか考え、会長以下役員の方々と知恵を出し合い努力しよう！この目標に向けて頑張ります。

平成29年度役員一同		広報部	涼 陸郎 小林 和枝
会長	塚本 英史	文化青少年部	小野善四郎 吉田 博子
副会長	田代 春好 中村 宏道 袴谷 和延	防犯交通部	中村 和博 安田 裕康
事務局	郷内 敏夫 土井みつ子 和田 広泰	環境衛生部	山中 美恵 竹井 晃
会計	鈴木利美子 杉浦 友一	厚生部	土井 聡 手塚 正明

◆住みやすい環境づくりを目指して

事務局長 11-805 郷内 敏夫
昨年に引き続き自治会の役員を引き受けることになりました。今年度は自治会活動の要である事務局長に就任しました。まだ、会社勤めも残っており、上手く業務遂行ができるか否か不安なところもありますが、事務員さん、役員さんの支援を得ながら、頑張っていきます。

自治会の理念である、ドリームハイツを住みやすく、安心、安全な環境を確保できるよう、会長及び役員一同明るく活動していきたいと思っておりますので、皆様よろしくお願い致します。

『平成29年度自治会定時総会報告』

4月16日午後1時より、平成29年度の定時総会が開かれました。会員総数1390名のうち、委任状は774名、出席者168名で総会の成立を確認し議事に入りました。

前半はまず28年度活動報告、会計報告が審議されました。ペット飼養問題検証委員会の特別委員会報告では多くの意見が出され、かなり紛糾しましたが種々討論の結果、賛成多数(出席者の2/3以上)で承認されました。今後この問題に適切に処理していきます。次に29年度役員、幹事候補者の承認を経て前半は終了しました。

後半は29年度活動計画案、会計予算案の審議がありました。昨年度と異なる予算案については、3月の幹事会で改訂された会計細則(特別会計を災害対策準備金に充当する)に基づくことを説明しました。活動計画案、予算案ともに賛成多数で承認され審議を終了しました。改訂された会計細則等については、すでに自治会員の皆様に冊子を配布しております。

質疑応答では多くのご意見を頂戴しました。これらを参考によりよい自治会活動を進めて参ります。今後とも皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

〈事務局〉



大切な子どもたちを見守りましょう!!

新年度より深谷台小学校と俣野小学校統合により横浜深谷台小学校として新たに誕生しました。70人の一年生を迎え、児童数は405人に増えました。新たにさだめられた通学路にも、子どもたちは徐々に馴染んできたようです。

小学校の呼び掛けで地域や交通安全にかかわる団体が集まり、協議の結果「学援隊」の名称で組織を立ち上げることになりました。当面の通学路の確認と見守り場所についての最終的な話し合いが行われましたが、今後状況に応じて適宜修正して行くことになりました。そして学援隊の要員は、各町内会、自治会の協力で選出することになりますが、その要員確保は容易ではありません。私見ですが、私自身は地域の子どもは、全て自分の孫と思って臨んでいます。子供たちは地域の宝であるわけですから、皆で見守りをするのは自明の理です。それを「学援隊」だけで負いきれるものではありません。これもまた当たり前ですが、各家庭、各種団体等が、児童の安全確保に係わってくだされば、理想的な見守り体制となるのではないのでしょうか。皆様のご協力をお願いします。

〈学援隊 9号棟 浦田和明〉



学援隊員を募集します

上述のとおり、新しく「横浜深谷台小学校」が開校しました。

その見守り組織名は、従来と同じく「学援隊」となりました。旧俣野小学校地域からの児童も増えたため、通学路の見守り場所も見直していますが、現在の学援隊員だけでは十分ではありません。自治会としては、新しい学援隊員を募集しています。子供たちの安全のため、皆様のご協力を是非ともお願い致します。

引き受けて下さる方は自治会事務所までご連絡下さい。

自治会事務所 : 045-851-2596

〈自治会長 塚本〉

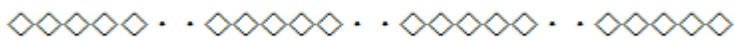
地域ケアプラザの担当エリアが変更になります



7月1日に深谷俣野地域ケアプラザが深谷消防署の隣に開所します。俣野町・深谷町の介護保険や福祉保健の相談などを担当するケアプラザは変更になります。ディサービスや地域活動のための部屋の貸出しは、引き続き原宿地域ケアプラザをご利用いただくこともできます。

詳しくは、戸塚区役所福祉保健課または原宿ケアプラザへお問い合わせください。内覧会が予定されていますが、6月の市の広報紙に掲載されます。

【問い合わせ】戸塚区役所福祉保健課 ☎ 045-866-8424
原宿地域ケアプラザ ☎ 045-854-2291



資源物売却報告

3月(2月回収資源物分)

品 種	ダンボール	新聞	雑誌	ミルクート	古布	アルミ缶	
発生量	4,960	2,460	2,730	110	620	300	
売却金						23,427	16,500

4月(3月回収資源物分)

発生量	6,060	3,740	4,230	160	880	400	
売却金						32,609	22,000

家庭から出される新聞、雑誌、段ボール、紙パック、古布、アルミ缶を回収し、ごみの減量化、資源化の推進を図っています。また、これら売却金は自治会運営費として活用されています。みなさまのご協力をお願いいたします。

『第1回 棟長会の報告』

5月14日(日)10時より各棟の棟長、役員出席のもとに平成29年度第一回棟長会が開催されました。

まず会長挨拶、各役員、各棟長の自己紹介がおこなわれ、選挙管理委員長(5号棟 長谷川さん)、副委員長(18号棟 氏原さん)の選出を行いました。

役員から今年度の最初の大きなイベントの一つである夏祭りの活動計画の概要説明があり、ほぼ昨年を踏襲する方向で進むとの報告がありました。また、防犯交通部からは自転車の整理整頓を実施するので協力依頼のお願いがありました。

また、自治会の役員選出、管理組合の理事選出等は現在各棟に依存していますが、それぞれどの様に選出しているのかの議論があり各棟の報告がありました。各棟で少し異なるようですがほぼ順番実施しているとのことでした。

今回はほぼ全員の棟長さんから発言があり活発な棟長会となりました。 〈事務局〉



赤十字募金のお願い

皆様のご協力をお願いします。

6月6日(火)までに班長へ ☒切:6月9日(金)です

今年も夏祭りが待っているよ!



7月16日(日)(予備日17日)



場所: ハイツ中央広場

(9~10号棟の間)

開催に向けて準備中です



◆ 環境衛生部 ◆

ハイツ敷地内の見えない所や駐車場スペースなどへの、ゴミの不法投棄はやめて下さい。

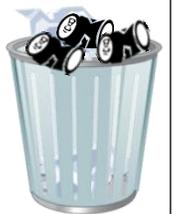
- ・決められた場所にルールを守って出しましょう。
- ・粗大ゴミは粗大ゴミ受付センター(0570-200-530)へ
- ・一般ごみはキッチンと分別、曜日を確認、部屋番号を書きましょう。

(ひろばドリームNo.299記事の表現に誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。)

〇//〇 //〇 //〇

アルミ缶の出し方について

- ・小袋から出してかごに入れて下さい
- ・当番は回収日(水)までに溢れそうな缶のみ大袋に入れ側においてください



＝編集後記＝

「ひろばドリーム」は昭和49年の発行から今号で300号を迎えました。いつもご愛読いただきありがとうございます。広報紙は行事予定や活動成果を広くお伝えする最も身近な情報伝達の手段として、皆さんにお知らせしたい事や明るい話題を掲載してきました。普段自治会の活動に関心の薄い方も、広報紙を目にすることで、「自治会はどんなことをしているのだろう」、「自治会費はこんなふうに使われてるんだ」と、興味を持っていただけるような紙面づくりをこころがけてまいります。一年間よろしくお願ひいたします。〈広報部〉

